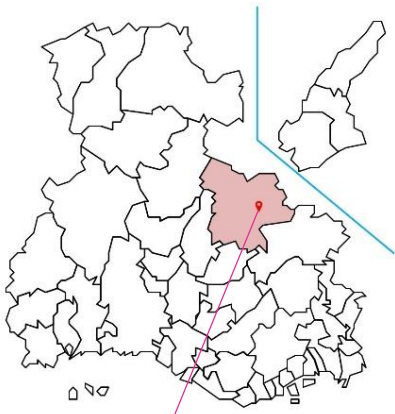


6次産業
化

食育
教育

関係人口
の創出

荒廃農地
対策



丹波市



特産品の飲食&交流体験が可能な「ゆめの樹館」



パティシエと特産品の和洋菓子作り体験



都市部園児と給食米の田植体験

概要

- ・野上野自治会が地域活性化に向けて自治会法人「(株)ゆめの樹野上野」を設立し、地域資源を活用した経済効果をあげる取り組みを展開。
- ・丹波三宝(栗、黒豆、小豆)復活と6次化に取り組み、丹波三宝と地場力を活用した交流人口の拡大を図る。
- ・大学や尼崎市保育園(4施設)に給食米を供給し、田植え&稲刈り体験を毎年実施。保育園、大学の行事や学園祭にも出展しPR。

成果

- ・荒廃地を利用し、栗、黒豆、小豆、米、苺などを生産。栽培面積は12ha (R4)。
- ・平成28年「ゆめの樹館」を整備し、特産品を活かした飲食&丹波有名店パティシエと連携し和洋菓子作り体験を展開。
- ・6次化により開発した商品は、現在31品目。商品は、宅配定期便、ECサイト、小売店販売。年間売上は3,200万円 (R4)。
- ・旅行業者と連携し交流人口増加に取り組み。地域への来訪者は15万人 (R4)。
- ・大学や都市部保育園の給食に特別栽培米を供給し、給食米の田植え&稲刈り体験を毎年実施。